

様式第14号(第4条関係)

(用紙A4)

		損	益	計	算	書			
		自	平成	年	月	日			
		至	平成	年	月	日			
							(商号又は名称)		
営業損益							千円		
(1)	売上高								
	完成業務収入					× × ×			
	兼業事業売上高					<u>× × ×</u>	× × × ×		
(2)	売上原価								
	完成業務原価								
	人件費					× × ×			
	経費					<u>× × ×</u>	× × ×		
	兼業事業売上原価					<u>× × ×</u>	<u>× × × ×</u>		
	売上総利益(売上総損失)								
	完成業務総利益(完成業務総損失)					× × ×			
	兼業事業総利益(兼業事業総損失)					<u>× × ×</u>	× × × ×		
(3)	販売費及び一般管理費								
	給料手当					× × ×			
	退職金					× × ×			
	法定福利費					× × ×			
	通勤費					× × ×			
	雑給					× × ×			
	福利厚生費					× × ×			
	旅費交通費					× × ×			
	通信運搬費					× × ×			
	印刷費					× × ×			
	消耗品費					× × ×			
	備品費					× × ×			
	図書費					× × ×			
	地代家賃					× × ×			
	水道光熱費					× × ×			
	修繕維持費					× × ×			
	保険料					× × ×			
	賃借料					× × ×			
	交際費					× × ×			
	会議費					× × ×			
	寄付金					× × ×			
	会費					× × ×			

広告宣伝費	× × ×	
租税公課	× × ×	
手数料	× × ×	
研究費	× × ×	
減価償却費	× × ×	
雑費	<u>× × ×</u>	<u>× × × ×</u>
営業利益(営業損失)		× × × ×
営業外損益		
(1) 営業外収益		
受取利息配当金	× × ×	
その他営業外収益	<u>× × ×</u>	<u>× × × ×</u>
(2) 営業外費用		
支払利息割引料	× × ×	
その他営業外費用	<u>× × ×</u>	<u>× × × ×</u>
事業主利益(事業主損失)		<u>× × × ×</u>

#### 記載要領

- 1 損益計算書は、損益の状態を正確に判断することができるよう明りように記載すること。
- 2 記載すべき金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示すること。
- 3 金額の記載に当たつて有効数字がない場合においては、科目の記載を要しない。
- 4 「兼業事業」とは、建設コンサルタント業以外の事業を併せて営む場合における当該建設コンサルタント業以外の事業をいう。この場合において、兼業事業の表示については、その内容を示す適当な名称をもつて記載することができる。
- 5 「雑費」に属する費用で、「販売費及び一般管理費」の総額の10分の1を超えるものについては、当該費用を明示する科目をもつて記載すること。
- 6 記載要領5は、「その他営業外収益」に属する収益及び「その他営業外費用」に属する費用の記載に準用する。